

11月園だより

発行日 平成28年10月31日

発行者 園長 島村正明

山も里も色づく季節となりました。これまで私がお世話になった何れの学校にも、地域の特性に合った校内景観がつくられていました。中でも長嶺中学校の外周の一部となっている150mに及ぶイチョウ並木は見事な眺めでした。日も短くなり、寒さも忍び寄るこの時季、一寸、心も沈みがちになりますが、30にも及ぶ各教室から鮮やかな黄金色のラインを眺めることができ、授業の合間に揺れ動く中学生の心に安らぎを与えていたにちがいありません。

その点、こども園の環境整備はまだですが、ほんの数分足を延ばせば飯高山という合志市民が愛する里山があり、子ども園の大切な園外活動の場になっています。この山は標高125m、子ども園の標高が75mですから高低差50mの実に手ごろな小高い自然環境です。また、途中には熊本城のお堀の役を果たしている坪井川に流れ込む堀川、金峰山まで見渡せる広々した畑もある一寸した田舎の風景です。

11月2日は、この里山への遠足です。0、1歳のこあら組から5、6歳のぞう組まで67名揃ってのお出掛けです。一寸近すぎる感もしますが、一緒に歩き（0、1歳児はカート?）、ミニ田舎の秋を味わいながら麓の広場まで行ってきます。そして、レクリエーション等の活動をして仲良く弁当を食べ、楽しいひと時を過ごす予定です。

さて、前回、私の思い出に残る生徒の話を書きましたが、今回は、ある中学校に赴任した時に感じたことを記します。こども達の子育てに関して、将来への参考にしてもらえればと思います。

中学生のお子さんをお持ちのご家庭もありますが、ほとんどの方は、子育てがスタートしたところでしょうか。いずれにしても子どもが選挙権を得る年齢までは親の責任で育てなければなりません。よき子育て事例を参考に我が子の子育て方法を勉強することは、大切なことではないでしょうか。

保護者会からご案内があつていますように11月5日（土）には、保護者会主催の研修会があります。出来るだけのご参加をお勧めします。（当日、飛び入り参加も大丈夫です。お待ちしております。）

目標

昔々、山間部の中学校に勤務していましたが、都市部と違い、それぞれ家族・地域みんなで助け合つての生活でした。家庭訪問に行けば、家族みんなで仕事を休み、担任の家庭訪問を待っていると言つた具合でそれはそれは気持ちの良い学校と家庭・地域との関係が出来上がっていました。

私も赴任した以上、彼等のために少しは尽力したつもりですが、学習指導に関してはなかなかでした。それは、都市部と違い、進学・進路に関し身近な刺激がありませんので、大半の生徒にとって、勉強に励む明確な目標を持っていません。つまり、何となく進学すると言つた感じでした。こういう環境になると勉強は受身となり仕方なく受験のために勉強するという発想になります。

それに対し、都市部の生徒の中には、勉強を頑張つて〇〇学校に進学し、〇〇になりたいというしっかりした目標を持った生徒の割合が多くなります。もちろん簡単にことは進みませんが、自分の目標を持てば、その目標を達成するために自ら勉強するようになります。

こども園のこども達も近い将来、「〇〇になるんだ!」という強い目標を持ってほしいですね。この20年近く文部科学省も述べているキーワードは「自ら学び自ら考える」です。

11月 ほけんだより 行事予定

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。一日のうちの寒暖差が激しいと、かぜをひきやすくなります。これからやってくる本格的な冬に向けて、かぜに負けないじょうぶな体作りを心がけましょう。園でも、外の活動や散歩といった活動を通して、ウィルスに負けない体づくりに取り組んでいます。今でも運動会ごっこやサッカー、鬼ごっこと園庭を元気に走り回って楽しむ姿が見られます。お休みの日には、戸外へ出かけ思いっきり体を動かす楽しさを、子どもたちと味わってみてはいかがでしょうか。家族みんなで、病気をせず、元気で過ごせることが一番です。

インフルエンザ予防接種のシーズンです

子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。

- 接種してから、2週間以上たないと効果が現れないので、接種するかは、12月の流行期に入る前に済ませるようにしましょう。ただ、アレルギーのあるお子さんの場合、受けられないこともあります。医師とよく相談してください。

だいじょうぶ？ 鼻水・鼻づまり

鼻水や鼻づまりをほうっておくと、鼻やのどの粘膜が炎症を起こし、ほかの病気の原因になることもあります。鼻水・鼻づまりが気になったら、早めに病院を受診しましょう。そして家庭では、鼻水が出たらふく、鼻がつまったらかむ、という生活習慣が身につくよう、繰り返し伝えていきましょう。

動きやすい服装

最近の子どもたち、とってもおしゃれになりましたね。ただ、ふだんの服装は、「活発にあそべる」という点を優先していただきたいと思います。これから訪れる寒い冬も快適に過ごせる服装を、考えてみましょう。

下着を着る

保温性・吸湿性を考えると、綿100%で半そでのものがいちばん。ただ、古くなると目が詰まって保温力が低下するので気をつけましょう。Tシャツは、下に着るとごろごろして動きにくくなるので、下着の代わりにはなりません。

薄手の重ね着

重ね着をすると、服と服の間に体温で温まった空気の層ができ、厚手のもの1枚着るより保温性が高まります。薄手の重ね着なら、動きやすく機能的です。

着脱しやすいもの

ファッション性よりも、ボタンやホックをはめやすく、ひとりで着脱しやすいものがよいでしょう。

健康な体作りが、かぜの予防に

気温が下がり、空気が乾燥してくると、気をつけたいかぜ。うがいと手洗いが、かぜの予防の基本です。習慣づけるようにしましょう。また、規則正しい生活で、ウィルスを寄せつけない強い体を作ることも、大きなかぜ予防になります。ご家族みなさんで、気をつけていきましょう。

せっけんで手を洗う

がらがらうがい

3食しっかり食べる

早寝早起き

11月の行事予定

- 1日：H29年度1号認定 入園願書受付開始
- 2日：遠足（園児のみ）弁当持参
- 3日：祝 文化の日
- 4日：シェイクアウト訓練
- 5日：保護者会講演会 10時～12時
- 8日：諸費明細渡し
- 9日：食育会議
- 10日：諸費納入日 身体測定
- 15日：どんちゃん号 移動図書館
- 19日：新入園児面接 10時～
- 22日：避難訓練
- 23日：祝 勤労感謝の日
- 29日：誕生会